

国際交流イベント「Nationality day」を開催しました 国籍を超えた信頼関係を築く第一歩に

原リーあんず（国際交流部会長）

2月2日(土曜日)13時から15時まで、異文化交流イベント「ナショナルティーデー」がサンロード6階で開催されました。会員向けの、子供も大人も一緒に楽しめる協会初めての試みです。また国際交流部会とNI-Youthの合同企画でもあります。

発案から実現まで、準備期間に約5ヶ月をかけてあれこれ話し合いを繰り返した末、ついに実現しました。当日は、46名の事前申込中、インフルエンザで子供10名が欠席となりましたが、最終的に37名（大人20名、子供17名）の参加者と、国際交流部会のボランティア12名、NI-Youthのボランティア16名による大所帯のイベントとなりました。

異文化交流イベントにふさわしい世界6カ国の国籍の人たちが集まりました。NI-Youthのリードでそれぞれの国についてのクイズやゲームを行い、子供たちはチームワークで景品目指しての得点取りに大はしゃぎでした。また、大人と子供、国境だけではなく、年齢も超えて楽しいクラフトの時間を過ごしました。心癒される家族のような雰囲気が感じられ、国際交流、異文化交流の原点を見つめ直すことができた心温まる2時間でした。

今後、さらに地域に外国人が増えることが予想され、私たちも共生社会について考えていく必要があります。このような異文化交流

イベントを通して、参加者もボランティアもそれぞれが顔見知りとなり、友となり、同じ市民として心地よい信頼関係を築いていくことが、国際交流協会として行う最初のステップではないかとあらためて感じました。

いま国際交流部会では、国際交流サロン—英訳NIA International Exchange Group（いずれも仮名）—を立ち上げ、協会員の皆さんと一緒に市民の国際交流で小さな一歩を踏み出そうとしています。その先に、多言語対応の生活支援や外国人災害時サポートなど、行政と共により具体的な活動へ繋がっていくことを目指します。

これから変化していく新しい社会の中で、私たちそれぞれが探し求める答え、その答え探しのきっかけになるような異文化交流イベントを、皆さんと考えながら楽しく続けていきたいと思えます。

イベント中、参加者の皆さん、ボランティアの皆さん、たくさんのご意見をいただきありがとうございました。次回のナショナルティーデーに向けてまた一緒に考えてくださる方大募集です！！

国際交流部会では、5月に習志野青年会議所が行う在住外国人対象の防災イベントに協力します。参加申し込み、およびボランティア希望者のお問い合わせは事務局まで。



終了後、参加者全員が笑顔で記念撮影



これからの活動をめぐって大人による意見交換